



我が道を突き進む人気者3人が共演。
名付けて、とびつきり個性派スペシャル！
落語の常識を覆す、
自由にして斬新な話芸。
落語新世界の扉はすぐそこです。



むふっ

Sanyutei MANKITSU

萬橋

と

竹千代

と

信楽

Ryutei SHIGARAKI



みなさ〜ん！

はい、注目！

Katsura TAKECHIYO

何かおきるかもー!?



やっぱり

おきないかもー

日時 2023年

9月10日(日) 13:30開演(13:00開場)

出演 三遊亭萬橋 桂竹千代 柳亭信楽 (オープニングトークあり)

場所 新宿文化センター 小ホール
新宿 6-14-1 3F

入場券 2,000円(全席自由) ※未就学児入場不可

主催 公益財団法人新宿未来創造財団
協力 公益社団法人落語芸術協会

萬橋と竹千代と信楽

新宿文化センター落語会。略して、文センらくご。この落語会は「もっと気軽に、もっと気楽に」をテーマに、手頃な値段で、初めて落語を聴く方でも楽しんでいただける会を目指しています。

落語ってなんか難しそうだな… 最初はつい身構えてしまったり、躊躇してしまいがちです。でも大丈夫。専門的な知識も、難しい作法も必要ありません。落語の楽しみ方は人それぞれです。どうぞ肩の力を抜いてフラットとお越しください。



さんゆうていまんきつ

三遊亭萬橋 (真打)

1979年1月20日生まれ 愛知県出身
2003年7月 三遊亭圓橋に入門 前座名「橋つき」
2006年10月 ニツ目昇進「きつつき」となる
2013年3月 真打昇進「四代目三遊亭萬橋」を襲名
圓楽一門きっての人氣真打は不思議な魅力のかたまり。一癖も二癖もある魅惑の萬橋落語、一度ハマったら抜け出せません。



かつらたけちよ

桂竹千代 (ニツ目)

1987年3月17日生まれ 千葉県出身
2011年7月 桂竹丸に入門 前座名「竹のこ」
2015年9月 ニツ目昇進「竹千代」となる
会場の空気を一気につかむ巧みな話術と瞬発力。自身の創作落語「古事記」をはじめとする古代史落語シリーズはオンリーワンの面白さ。



りゅうていしがらき

柳亭信楽 (ニツ目)

1983年7月22日生まれ 東京都出身
2014年6月 柳亭楽輔に入門 前座名「楽ちん」
2018年8月 ニツ目昇進「信楽」となる
小気味よさが際立つ古典落語。独創性と中毒性を合わせ持つ創作落語。その振り幅の大きさに魅了されるファンが続出です。

日時

2023年

9月10日(日)13:30開演(13:00開場)

出演

三遊亭萬橋 桂竹千代 柳亭信楽 (オープニングトークあり)

場所

新宿文化センター 小ホール

入場券

2,000円(全席自由) ※未就学児入場不可

販売日

2023年6月8日(木) 12:00～

新宿文化センター1階窓口・電話・Webにて販売

TEL: 03-3350-1141 (発売日は12:00～19:00/6月9日以降は9:00～19:00) ※休館日を除く

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/bunka-center/>



※電話予約でチケットの郵送を希望される場合、別途チケット郵送料84円をご負担いただきます。

※車椅子でご観覧のご希望は、新宿文化センターへお電話でご連絡ください。

※チケットご購入の際に収集したお客様の個人情報は、チケット発券システム「Getii」および、当財団個人情報保護規定に基づき、適正かつ厳重に管理いたします。

※公演中止の場合以外のチケット払戻しはできません。また、紛失の場合も再発行はできませんので、ご注意ください。

主催：公益財団法人新宿未来創造財団

協力：公益社団法人落語芸術協会

問合せ：新宿文化センター(新宿区新宿6-14-1) TEL: 03-3350-1141 休館日：原則毎月第2火曜日

速報!

新宿文化センター落語会 2023年度ラインナップ

※出演者は変更となる場合があります。

12月9日(土) 林家つる子・三遊亭わん丈・入舟辰乃助(新宿歴史博物館：講堂)

このあとは、2月または3月を予定。ただいま調整中…

まだまだつづくよ! おたのしみ!

※今後の公演情報およびチケット販売等の詳細は決まり次第、新宿文化センターWebサイトおよび財団発行広報誌「Oh!レガసు新宿ニュース」でお知らせします。

《長期休館のお知らせ》

新宿区立新宿文化センターは、特定天井等改修工事を実施するため、令和5年11月1日から令和7年9月30日(予定)まで長期休館いたします。「新宿文化センター落語会」は休館中も新宿区内の様々な会場にて実施いたします。今後も皆様のご来場をお待ちしております。